

6月 ばら組くらすだより



暑さも日々増していき、本格的な夏もすぐそこまで来ているようですね。暑さに負けず元気いっぱいのばら組の子どもたちです。6月は雨のため、園外保育（下水道科学館）が中止になってしまって残念でしたが、泥遊びや水遊びで思いっきり体を動かしたり、消防車を見たり、プール遊びが始まったりと楽しいことがたくさんありました。子どもたちの思いに寄り添いながら、「楽しい」「できた！」「もっとやりたい」などの気持ちがもてるような毎日にできたらと思います。

七夕飾りをつくりました

「流れ星」・「織姫と彦星」・「ちょうちん」・「短冊」4種類の七夕飾りをつくりました。折り紙を折ったり、ハサミを使ったり、のりで貼ったりして一生懸命つくっていました。最初に流れ星をつくりました。星の部分は自分たちで切った折り紙の三角を貼ってつくり、しっぽの部分は輪つなぎでつくり、楽しそうに『きらきら星』を歌いながら完成させていました。2番目に折り紙で織姫と彦星をつくりました。顔を折ることがとても難しかったようで、「合ってるかな？」「難しいやん」など言いながら頑張ってつくり、完成すると「できた！」「やった～」とみんな嬉しそうでした。次に、ハサミとのりを使い、製作の工程の数が1番多いちょうちんに挑戦。「次は、どうなる？」と何度も見本と手元の材料を見比べながら、つくりっていました。短冊は、絵の具をつけたビー玉を転がして模様をつけました。コロコロと転がして楽しんでいました。



消防車を見ました

火災時の避難訓練に消防士さんが消防車に乗って来てくださいました。消防車を近くで見せてもらい、最後は消防士さんとばら組とさくら組で記念撮影をしました。その後、「大きなはしごあったよな～」「ホース、長かった～」など近くで見せてもらって印象に残ったことを楽しそうに話しながら消防車をかきました。来てくださった3人の消防士さんをクレパスで可愛らしくかいでいる子もいましたよ。



チョウチョウさん、元気でね

ばら組で飼っていたアオムシがチョウチョウになりました。登園してきてすぐに「先生、チョウチョウになってる～！」と大興奮の子どもたち。「狭そうやで」「外に出てあげたい」と、空に逃がすことにしました。飼育ケースを出てすぐに、チョウチョウが花の蜜を吸い始めたので、「お腹空いてたんやで」と食事中のちょうちゅうをみんなで眺めました。

